

子育て・教育を守る

最優先
課題

機構
改革

教育委員会に『こども課』を新設
子どものご相談は『こども課』に

新たに教育委員会に設置した「こども課」は、これまで別々の部署で行ってきた幼児教育・保育、子育て支援・母子保健など子どもに関する業務を一元的に担い、市内のすべての子どもたちに豊かな成長環境を提供していきます。



保育と教育が一緒になったこども課で、様々な内容に一つひとつ丁寧に対応し、子どもたちが笑顔で成長できるよう支援していきたいと思います。

教育委員会事務局 教育監 にしざわ しゅんこ 西澤 順子



こども課の場所

教育会館2階 ☎88-8771

こども課の3つの係

● 幼児教育係…質の高い幼児教育を推進

教諭・保育士を配置し、育ちや学びのつながりを意識した幼児教育と学校教育の連携を強化します。そして、学校と児童センターの連携を含め、一元的かつ切れ目のない支援体制と保育・教育環境を整えます。

● 子育て支援係

幼稚園、保育園、認定こども園などの運営、児童手当や子ども医療の助成など子育て世帯を支援していきます。

● 子育て相談係…継続的かつ一貫性を持った支援体制

保健師・看護師・助産師・保育士・社会福祉士などが結婚・妊娠・出産・子育てといった幅広い相談に対応し、子どもの成長に合わせた継続的な支援を実施します。



妊娠届はこども課で受け付けます

安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から子育て期まで、継続して面談や相談ができる環境を整備します。また、相談支援などのタイミングに合わせて出産応援金と子育て応援金を支給します。



詳細はこちら

● 妊娠届時

妊娠面談(相談)

出産応援金(妊娠1回につき5万円)

● 妊娠8か月頃

妊娠面談(相談)・妊娠後期～産後向けの情報提供

● 出産後

出生時面談(相談)

子育て応援金(子ども1人につき5万円)



パパママサロンなども実施します

まちの楽しさを創る

多様な性を尊重する社会づくり
パートナーシップ宣誓制度講演会

予算額 >>> 91万円

すべての人が性の多様性について、正しく認識し理解を深めることを目的に講演会を開催し、性的マイノリティの方々が安心して暮らせる社会づくりを目指します。

令和5年4月1日スタート

パートナーシップ宣誓制度



◀制度の詳細はこちら



◀性の多様性についてはこちら

勝山市では、性的マイノリティの方などが日常生活で抱える悩みや生きづらさの緩和と、性の多様性への理解促進を図るため、パートナーシップ宣誓制度を4月1日から導入しました。

制度の導入により、お互いの人権を尊重し、多様性を認め合い、自分らしく生きることができる社会の実現に取り組みます。

なお、この制度は、お互いを人生の「パートナー」とすることをお二人の意思により宣誓するもので、勝山市の要綱により定める制度であることから、法律上の婚姻とは異なり、法的な権利の発生や義務の付与を伴うものではありません。

「やってみたい」を応援

わくわくクラウドファンディング
応援事業

ちょいチャレ応援事業

予算額 >>> 800万円

いつでも誰でも「やってみたい」にチャレンジできる環境を整え、やる気がある人材の活躍を後押しします。

新 勝山市の特産品を使った商品開発の事業も新たに対象となります



詳細はこちら



音楽とのふれあいづくり

式典等における市内音楽家との
コラボ事業

予算額 >>> 117万円

市内で開催される各種式典・会議で市内の音楽家が生演奏することにより、式典などの雰囲気づくり、音楽とのふれあいづくりを演出します。

音楽家 募集中!

生演奏でご協力いただける市内の音楽家の方を募集しています。ぜひご応募ください



詳細はこちら



先月開催の20歳のつどいで生演奏を披露する市内の音楽家